

校長 eyes (428)

2月18日(水)【ひな飾り】



玄関の棚の飾りが「ひな祭り」バージョンになっていました。まだまだ寒い日は続きますが、ひな飾りを見ると春が確実に近づいていることを実感します。その歴史は古く、平安時代にまで遡る複数の風習が結びついて現代の形となったようです。人形も初期は素朴なものでしたが、現在は職人による技術の向上と共に豪華な衣装をまとった精巧な人形へと進化しています。それはともかく、健やかな成長と幸せを願う気持ちは変わらずあります。

本日の短歌

「棚を見て 思わず笑みが こぼれます 季節は巡り また春が来る」